

令和6年 飯田市教育委員会 5月定例会 会議録

令和6年5月16日（木） 午後 3時00分開会

【出席委員】

教育長	熊谷 邦千加
教育長職務代理者	北澤 正光
教育委員	三浦 弥生
教育委員	野澤 稔弘
教育委員	林 綾子

【出席職員】

教育次長	秦野 高彦
学校教育課長	福澤 好晃
学校教育専門幹	北澤 孝郎
生涯学習・スポーツ課長	後藤 武志
文化財保護活用課長兼考古博物館長	下平 博行
市公民館副館長	上沼 昭彦
文化会館館長補佐兼事業係長	福澤 信幸
中央図書館長	瀧本 明子
美術博物館副館長	槇村 洋介
歴史研究所副所長	牧内 功
学校教育課長補佐兼教育企画係長	倉田 奨
学校教育課長補佐兼総務係長	松下 弘毅

日程第1 開 会

○教育長（熊谷邦千加） それでは時間になりましたので、令和6年の5月の定例会を始めたいと思います。よろしくお願いします。

日程第2 会期の決定

○教育長（熊谷邦千加） 日程第2、「会期の決定」。5月の定例会の会期を本日1日としますが、よろしいですか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい。

日程第3 会議録署名委員の指名

○教育長（熊谷邦千加） 日程第3、「会議録の署名委員の指名」。本日の会議録署名委員を三浦教育委員にお願いします。

◇教育委員（三浦弥生） はい。

○教育長（熊谷邦千加） よろしくお願いします。

日程第4 会議録の承認

○教育長（熊谷邦千加） 日程の第4、「会議録の承認」。第1回臨時会及び4月定例会の会議録をお手元に配布させていただいております。何かご意見がありましたらお願いいたします。

（「特にありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） ありがとうございました。

日程第5 教育長報告事項

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして、日程の第5、「教育長報告事項」。

別紙のほうをまた御覧をいただければと思います。

今回はいくつか教育委員の皆さん方も参加していただいておりますので、また重なるところもあるかもしれませんがご報告いたします。

まず、4月16日に社会文教委員会の管内視察というのを一緒に随行してまいりました。教育委員会関係では、天龍峡テニスコートとそれから明星保育園の明星児童クラブという2カ所を一緒に視察をしてまいりました。天龍峡テニスコートでは、夜間照明施設を付けた

ので、それを見学いたしました。予想以上に太い支柱で高いところからLEDを照らしているのも、安全で便利に夜間でも使えるような施設になったかなと思います。ぜひ利用者増えるといいなあと思っています。

また明星児童クラブについては、特に切石の民間の児童クラブ施設ということでスタートしていただいています。小学校までの下校後のお迎えに行っていて、保護者との連絡や出欠はアプリで行うというような状況もお話をいただきました。民間の児童クラブが主体的に取り組んでいる工夫、そうした努力というものを拝見することができました。

それから今現在も行っていますが、学校訪問を北澤職務代理者で行っています。有り難いのは、各学校で新一年生が元気に学校生活あるいは学習をスタートしておりました。また中にはやはり園小の連携がすごく必要になってくるなということを感じたのは、朝の登校の折になかなか保護者と離れ難い子供たちもいたり、教室になかなか入りづらいお子さんもいるという状況も確認をしています。一方でとても意欲に手を挙げる一年生の姿も見えて、張り切って小学校生活を送っているんだなあとそのようなことも感じました。

また、中学校の新一年生では、小学校の頃に不登校ではあったんですけども、中学校入学を機にしっかり頑張りたいという思いの表れだと思われそうですが、登校しようとしている、あるいは出席しているというような現状もお聞きしました。

いずれにしても、各教室で、自然につぶやきがあったり、あるいは逆に学習に集中したり、また、友達同士が教え合ったり、相談している姿、そういうところを見させていただくと、学校で学ぶ楽しみが増えるんじゃないかなと、そんなことを期待をしてまいりました。

4月26日、4月27日ですが「やまびこマーチ」の第38回が無事行われました。両日も若干の雨は一日目にありましたが、歩くには支障なく、大人数に参加していただいて盛り上がる形になったと感じました。また詳しくは後で説明があると思いますが、熱中症になりつつも、賑わいをつくってくださったテックレンジャーの皆さんにも感謝をしたいなと思いました。参加者は5年前と同じくらいの人数になったと聞いております。

また、「オーケストラと友に音楽会」については、これも視察を一緒にしていただきました。3日から6日ということで、もともとの4月からは「音楽クリニック」をスタートして、中高生等が練習に励んできたわけですが、それでも、「音楽クリニック」については、今年は中学生が100名を超えて、ステージ全部乗りきれのか心配があるぐらいということでありました。また、「音楽広場」では、新しくオペラのソリスト男性3人が出演をされたことによって、参加した親子連れが音楽の面白さ楽しさに触れることができたのではないかと感

じました。「名曲コンサート」は、トランペッターの児玉さんも今年参加され、名古屋フィルと素晴らしいハーモニーを奏でていたなあというふうを感じたところでございます。

それから5月5日には、「おもしろ科学大実験」に参加をしてまいりました。これまたやはり天気にも恵まれて、かざこし子どもの森公園が大変賑わっている中で、参加者も私が行った3年間のの中では一番多かったなあというふうに感じました。新聞にも載っていましたが、鼎中のボランティアが高校に入学して、高校に行ってもスタッフとして活躍している姿を見ることができました。

講師の2人が県外からお見えになったんですが、参加者の皆さんに興味深く実験を通して科学の面白さを伝えていただいたという状況でした。熱心な方は午前の部も参加し午後の部も親子で参加しと、そんな親子の方々がたくさんいたことも知ることができました。

私からの報告事項は以上でございます。何かご質問等ありましたら。よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

教育長(熊谷邦千加) はい、ありがとうございます。

日程第6 議案審議(17件)

○教育長(熊谷邦千加) では続いて、日程の第6、「議案審議」。本日は17の議案についてご審議をいただきます。

議案第30号 学校運営協議会委員の任命について

○教育長(熊谷邦千加) それでは議案第30号、「学校運営協議会委員の任命について」。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長(福澤好晃) それでは議案第30号、学校運営協議会委員の任命についてお願いいたします。3ページをご確認ください。

学校運営協議会は学校と保護者及び地域住民等と信頼関係を深め、地域の創意工夫を生かしたより良い教育の実現に取り組んでおります。既にその委員につきましては、前回の教育委員会定例会で任命をいただいておりますが、旭ヶ丘中学校長より委員の追加で3人の推薦があったこと。また、飯田東中学校長から委員の変更が生じたため1人の推薦がございましたので、飯田市学校運営協議会規則第7条第1項の規定により、任命をお願いいたしたくご提案を申し上げます。

なお、任期はいずれも同規則第9条第2項の規定により令和7年3月31日までとなりま

す。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいま説明いただいた議案第 30 号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございます。それでは承認をいただいたということで次へまいります。

議案第 31 号 飯田市就学相談委員会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 31 号、「飯田市就学相談委員会委員の委嘱について」。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） それでは、続きまして 4 ページをお願いいたします。議案第 31 号、飯田市就学相談委員会委員の委嘱についてでございます。

飯田市就学相談委員会は、教育上特別な配慮を擁する幼児、児童及び生徒に適切な就学相談を行うことなど、特別支援教育充実を図るために設置する委員会でございます。

飯田市就学相談委員会条例に基づく飯田市教育委員会の附属機関でございまして、この度、令和 5 年度末の人事異動等により欠員が生じたため、飯田市就学相談委員会条例第 3 条第 2 項の規定より、記載の 3 名を委員に委嘱したいとするものでございます。

氏名・所属・職名につきましては御覧のとおりでございまして、任期は同条例第 4 条の規定により、前任者の残任期間の令和 7 年 3 月 31 日まででございます。

説明は以上になります。よろしくお願いいたします

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいま説明をいただいた議案第 31 号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございます。それではご承認をいただきました。

議案第 32 号 飯田市結核対策委員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第 32 号、「飯田市結核対策委員の任命について」。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） それでは引き続き 5 ページをお願いいたします。議案第 32 号、飯田市結核対策委員の任命についてでございます。

まず、結核対策委員会について簡単にご説明を申し上げますが、市内小中学校における結核対策の方針を定めることにあたり、専門的な意見を徴することを目的して設置をする委員会でございます。

飯田市結核対策委員会条例第 4 条第 2 項の規定により、関係機関から 6 人の委員を選出し、任命をしたいとするものでございます。

委員の氏名・住所・役職・備考の選出区分につきましては、御覧のとおりでございます、任期は同条例第 5 条の規定により、令和 7 年 3 月 31 日までとしております。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいま説明のありました議案第 32 号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございます。承認をいただきました。

議案第 33 号 学校医の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて、議案第 33 号、「学校医の任命について」。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） それでは議案第 33 号、学校医の任命についてでございます。6 ページをお願いいたします。

こちらは現在、学校医を任命しております市瀬武彦医師が体調不良によりまして、一般社団法人飯田医師会と相談をし、学校保健安全法第 23 条の第 1 項及び同条第 3 項に基づき、記載の 4 名の医師を任命したいとするものでございます。

学校名・委嘱日はそれぞれ異なり、3 校全体は 5 月より矢野秀実氏が、それからそれぞれの学校ごとの個別の健診等については、健診日の関係がございまして、委嘱日が 5 月 1 日、6 月 1 日となっておりますが、記載の 3 人がそれぞれの学校を行うよう、医師会にて対応が調整され報告がございましたので提案を申し上げます。

以上、よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 33 号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認をいただきました。

議案第 34 号 飯田市小中連携・一貫教育推進委員会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして議案第 34 号について。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） それでは、議案第 34 号、飯田市小中連携・一貫教育推進委員会委員の委嘱についてお願いいたします。7 ページから 8 ページでございます。

こちらは義務教育 9 年間、小学校・中学校が相互に連携し系統的・相互的な指導体制及び教育環境の充実を図る具体的な検討を促進するために、今年度、飯田市小中連携・一貫教育推進委員会の設置を行うにあたり、飯田市小中連携・一貫教育推進委員会要綱第 3 条第 2 項の規定により、以下の 17 名を飯田市小中連携・一貫教育推進委員会委員に委嘱をしたいと提案をするものでございます。

区分、氏名、所属等、また新任・再任につきましては、御覧のとおりでございます。

任期は、同要綱第 4 条の規定で一年間でございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 34 号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 提案どおりですが、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、異議なしと認めます。承認ありがとうございました。

議案第 35 号 飯田市これからの学校のあり方審議会委員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして議案第 35 号につきまして。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） それでは議案第 35 号、飯田市これからの学校のあり方審議会委員の任命について、お願いいたします。9 ページです。

飯田市これからの学校のあり方審議会条例第 4 条の規定により、記載の 3 人に飯田市これからの学校のあり方審議会委員を任命したいとするものでございます。

提案理由は、選出団体の役員改選によりまして欠員が生じたため、選出団体より推薦をいただいた 3 名を新たに委員に任命をしたいとするものでございます。

氏名・区分・所属等は記載のとおり、任期につきましては、同条例第 5 条第 2 項の規定により全委員残任期間、令和 7 年 3 月 31 日まででございます。

説明は以上であります。よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 35 号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 35 号について、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認をいただきました。

議案第 36 号 飯田市キャリア教育推進協議会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） では続いて議案第 36 号、「飯田市キャリア教育推進協議会委員の委嘱について」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） それでは 10 ページをお開きください。議案第 36 号、飯田市キャリア教育推進協議会委員の委嘱についてでございます。

幼児期から高等期までの発達段階に応じ、体系的キャリア教育の推進を図るための基本の方針を定めたり、評価や検証を行うことを目的とした協議会の委員を委嘱したいとするものでございます。

こちらにつきましては、飯田市キャリア教育推進協議会設置要綱第 5 条第 2 項の規定よりまして、上記の皆様方をお願いしたいということで提案したいとするものでございます。

任期は令和 6 年の 4 月 1 日から令和 7 年の 3 月 31 日までの 1 年間でございます。

説明は以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま提案のありました議案第 36 号につきまして、質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 36 号について、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認をいただきました。

議案第 37 号 飯田市青少年育成推進委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第 37 号、「飯田市青少年育成推進委員の委嘱について」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） 続きまして 12 ページをお開きください。議案第 37 号、飯田市青少年育成推進委員の委嘱についてでございます。

飯田市青少年育成センターの設置要綱第 5 条第 2 項の規定によりまして、飯田市青少年育成推進委員を委嘱したいとするものでございます。

こちらにつきましては全体で 10 名以内となっております、そのうちの 2 名の欠員が生じたので、補欠委員として委嘱したいとするものでございます。

任期につきましては、前任者の残任期間である令和 7 年 3 月 31 日までとしたいとするものでございます。

以上です。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 37 号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 37 号について、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認をいただきました。

議案第 38 号 飯田市わが家の結いタイム推進協議会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第 38 号、「飯田市わが家の結いタイム推進協議会委員の委嘱について」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） 続きまして 13 ページをお開きください。議案第 38 号、飯田市わが家の結いタイム推進協議会委員の委嘱についてでございます。

こちらは飯田市のわが家の結いタイム推進協議会設置要綱第 4 条第 2 項の規定に基づい

て委員を委嘱したいとするものでございます。

この協議会の委員の皆様につきましては、わが家の結いタイムの推進に関する基本的な方針や、関係する団体等との連絡調整に関することや、この取組に関しての実施評価に関することについてご意見をお聞きする、そういった組織でございます。

この委員の皆様につきましては、設置要綱の第4条第2項の規定によりましてお願いしたいとするものでございまして、こちらにつきましては令和7年の3月31日までの任期でお願いしたいとするものでございます。

説明は以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第38号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第38号について、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご承認をいただきました。ありがとうございました。

議案第39号 飯田市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第39号、「飯田市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」。
後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） 続きまして14ページをお開きください。議案第39号、飯田市スポーツ推進審議会委員の委嘱についてでございます。

飯田市スポーツ推進審議会条例第3条の規定によりまして、下記の者を飯田市スポーツ推進審議会委員に委嘱したいとするものでございます。

この条例に基づきまして、補欠委員の委嘱をお願いしたいとするものでございまして、任期につきましては前任者の残任期間であります令和7年3月31日まででございます。

説明は以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第39号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご承認をいただきました。

議案第 40 号 学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして議案第 40 号、「学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱について」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） 引き続き 15 頁を御覧ください。議案第 40 号、学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱についてでございます。

飯田市立学校体育施設開放に関する規則第 4 条第 2 項の規定より、学校体育施設開放運営委員の委嘱をお願いしたいとするものでございます。

委員の皆様につきましては、松尾小学校の体育施設開放運営委員の皆様、それから緑ヶ丘中学校の体育施設開放運営委員の皆様につきまして、それぞれ任期が満了となったことから規則に基づきまして、それぞれ委員の皆様をお願いしたいとするものでございます。

それぞれ任期につきましては、令和 7 年 3 月 31 日までとなっております。

説明は以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいま説明のありました議案第 40 号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、議案第 40 号、ご承認をいただきました。

議案第 41 号 飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会委員の委嘱について

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして議案第 41 号、「飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会委員の委嘱について」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） 17 ページをお開きください。議案第 41 号、飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会委員の委嘱についてでございます。

こちらにつきましては、飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会設置要綱の第 5 条第 2 項及び第 7 条第 2 項の規定によりまして委員をお願いしたいとするものでございます。

こちらにつきましては、それぞれ任期の途中ではありましたが、それぞれの組織の役員

改選に伴いまして変更になった方々について補欠委員を委嘱したいとするのでございます。

任期につきましては、前任者の残任期間であります令和7年の3月31日までとしたいとするものでございます。

説明は以上です。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第41号について、ご質問ご意見がありましたらお願いします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、議案第41号。承認をいただきました。

議案第42号 飯田市図書館協議会委員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続きましては議案第42号、「飯田市図書館協議会委員の任命について」。
滝本中央図書館館長。

◎中央図書館長（瀧本明子） 18ページを御覧ください。議案第42号、飯田市図書館協議会委員の任命についてお願いいたします。

本議案は、飯田市立図書館条例第12条の規定により飯田市図書館協議会委員を任命したいとするものでございます。

委員のうち、飯田市教頭会から選出していただいております方、1名が令和5年度末で転任されましたので、新たな委員の任命を求めるものでございます。

任期は、前任者の残任期間である令和7年3月31日まででございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第42号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第42号にご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認をいただきました。

議案第43号 飯田市美術博物館協議会委員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） では続いて議案第43号、「飯田市美術博物館協議会委員の任命について」。

て」。

榎村副館長。

◎美術博物館副館長（榎村洋介） 飯田市美術博物館協議会委員の任命についてお願いするものでございます。

飯田市美術博物館協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、並に学識経験のある者の中から委員といたしまして美術博物館の事業についてご意見をお聞きするために設置するものでございます。

今回、飯田市美術博物館条例第 14 条第 1 項の規定により、その 2 名を委員に任命いたしたくお願いするものでございます。

美術博物館委員の任期満了に伴い、美術博物館条例第 14 条の規定により上記の者を任命したいので提案いたします。

任期は、令和 8 年 3 月 31 日までということでございます。

以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 43 号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 43 号、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご承認をいただきました。

議案第 44 号 飯田市美術博物館評議員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続きまして議案第 44 号、「飯田市美術博物館評議員の任命について」。

榎村美術博物館副館長。

◎美術博物館副館長（榎村洋介） 飯田市美術博物館評議員の任命について、20 ページでござい
ます。

飯田市美術博物館評議員は、飯田市美術博物館事業のうち専門的な分野においてご意見をお伺いするために設置をしてございます。美術分野・自然分野・人文分野とありますけれども、今回は美術分野の任命についてお願いいたしたいというものでございます。

令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの任期で任命している飯田市美術博物館評議員美術分野について、選出母体の役員に交代を生じましたことから、新たに推薦があった上記の者を飯田市美術博物館条例施行規則第 5 条第 1 項の規定により任命したいという

こととございます。

任期は、前任者の残任期間である令和7年3月31日までといたします。

よろしくお願いいたします

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第44号につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第44号について、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認いただきました。

議案第45号 飯田市美術博物館客員研究員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第45号、「飯田市美術博物館客員研究員の任命について」。

槇村美術博物館副館長。

◎美術博物館副館長（槇村洋介） 飯田市美術博物館客員研究員の任命についてお願いするものでございます。21ページでございます。

客員研究員は、専門的な研究についてお手伝いをいただくそういった役割がございまして、助言をいただくために美術博物館条例施行規則第5条の2第1項の規定により、お願いするものでございます。

今回の委員につきましては、再任ということでございますが、南アルプスジオパーク協議会の学芸部長などを務められまして、地域の地質・災害に関して研究をさせていただいておりますので、再任としてお願いしたいというものでございます。

任期は、令和6年6月1日から令和9年3月31日までといたします。

お願いいたします

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第45号について、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第45号、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、承認いただきました。

議案第46号 飯田市歴史研究所協議会委員の任命について

○教育長（熊谷邦千加） 続いて議案第 46 号、「飯田市歴史研究所協議会委員の任命について」。

牧内歴史研究所副所長。

◎歴史研究所副所長（牧内 功） それでは、22 ページ、議案第 46 号についてご説明します。

議案第 46 号は、飯田市歴史研究所協議会委員の任命についてでございます。

本案は、飯田市歴史研究所条例第 7 条第 2 項の規定により、協議会委員を任命したいとするものでございます。

この委員会は、歴史研究所の運営及び事業に関しまして意見をいただく委員会でございます。令和 5 年度末で 2 年間の任期が終了し、3 月の定例会のおきまして令和 6 年 4 月 1 日からの委員 5 名の任命について承認いただいておりますが、年度が切り替わり同じく条例第 7 条第 2 項の規定にあります学校教育及び社会教育の関係者として、所属等に記載の教頭会及び公民館長会から推薦いただいた 2 名の方の任命を追加提案するものでございます。

氏名・住所・所属等・備考は記載のとおりで、任期は令和 8 年 3 月 31 日まででございます。

よろしく願いいたします

○教育長（熊谷邦千加） ただいま説明のありました議案第 46 号について、ご質問ご意見がありましたらお願いします。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） 議案第 46 号、ご異議ございませんか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご承認をいただきました。

日程の第 6、議案審議、以上 17 件でございます。ありがとうございました。

日程第 7 協議事項

○教育長（熊谷邦千加） 続いて、日程の第 7 「協議事項」。

本日は、協議事項はございません。

日程第 8 陳情審議

○教育長（熊谷邦千加） 続いて日程第 8、「陳情審議」。

今回は、陳情審議はございません。

日程第9 その他

○教育長（熊谷邦千加） 続いて日程の第9、「その他」。

（1）教育委員報告事項

○教育長（熊谷邦千加） 最初に「教育委員報告事項」。

教育委員の皆さん方からご報告がありましたらお願いをいたします。

じゃあ、林教育委員さんから。

◇教育委員（林 綾子） 2点ほどご報告したいと思います。

先月、中央図書館の瀧本館長からご紹介いただきました「おはなしぼうけんたいコロポン」というのを、私の幼稚園年長の娘と早速試しに行かせていただいたのですが、職員さんたちが一つ一つ手づくりしてくださったのだなあと実感できるということで、小さいおみくじみたいな形のものが、そっと押すとコロッと出てくるという、自動販売機みたいな形でコロッと出てくる仕組みになっている、子どもがとても楽しく参加できるような形でした。

とても良いなと思ったところが3点ほどあるのですけれども、ボタンを4つ選べるんですね。それで親子で楽しめる絵本、あるいはちょっともう少しお話になるもの、もうちょっと年の大きい子たち向けのがあと2つぐらいボタンがありまして、年長ですので絵本でもいいんですけど、少し読み物なんかも楽しみたいということで、そのときによって選べるってところが一つに良いなと。もう一つは「ぼうけんたい」っていうのは、返却時にシールをもらいまして、それを自分の手帳みたいな紙にシールを貼って楽しめるということで、大人でも集めたくなるようなかわいらしい表紙をかたどったシールですので、ここもすごく子どもの心をくすぐるというか、「もっと続けたいな」、「またやってみたいな」っていうことを感じさせる仕組みだなと思いました。

それからもう一つが、やはり新しい本との出会いです。結構、図書館を利用させていたでいるかなと思うんですけれども、自分では選ばないような、古くからの名作みたいなものも読ませていただく機会が多くて、とても楽しい仕組みだなというふうに感じさせていただきました。

一つ提案というほどではないんですけれども、やっぱり本とか図書館を利用するっていうことに慣れてないというか、ほとんど踏み入れたことがないというお子さんとか親御さんもいらっしゃるかなと思うんですけれども、こういうのをどこかに持って行って「出張コロポン」みたいな感じで、例えば保育園ですとか、お子さんが集まるような場所でやって、「この紙を持って図書館に来たらこの本が借りられるからね」みたいなことがあっても

良いなあなんて思いました。普段利用している人は、すぐそこに食いついてコロポンしていくと思うんですけど、なかなか図書館自体に足を踏み入れない方にも、そういった機会がどこかであると良いなというふうに感じました。

もう一つのご報告は、先ほど教育長からもありましたが「オーケストラと友に音楽祭」ですけれども、視察のほうで「とよおかマルシェ」でも聞かせていただいたんですが、そのときに大変気候が良くて、外で聞かせていただいたんですが、とてもさわやかな空気の中で、このオケ友というのが5月に行う良さっていうのが、とても生きた日であったなというふうに感じました。

また、個人的にですけれども、最終日、~~一~~の名曲コンサート、先ほどもご紹介ありましたが、児玉隼人さんが見えるということで、高校生~~の~~娘を連れて行きました。会場がとてもいっぱい、ほぼ満席だというふうに伺いました。指揮者の川瀬さんも大変上手に会場内を盛り上げていらしたっていうか、会場内が大変盛り上がっている様子がとても楽しく感じました。

また、高校生とか中学生のお子さん大変たくさん見かけました。児玉さんはInstagramとかもやってらっしゃるんですけど高校生の娘が見て、「お蕎麦食~~べ~~てるよ」とか、身近に感じている様子でした。あとは、高校生のお子さんたちが児玉さんを出待ちして、一緒に写真を撮ってもらったなんていうのを聞いたりして、児玉さんのそのトランペットの技術ということもそうですけれども、児玉~~さん~~のファンになって、そういった形で若い方も~~オケ友というイベント~~を楽しんでいるなという様子をうかがえて、私自身も大変楽しませていただきました。

以上です。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

はい、じゃあ三浦委員さん、お願いします。

◇教育委員（三浦弥生） お願いします。

今、林委員のお話を聞いて、「出張コロポン」の話が「あつ、良いな」と思ってお聞きしました。

確かにちょっと昨日、会議の時間の空時間に林委員と一緒にちょっと図書館のほうに行かせてもらったりして、以前視察はさせていただきましたけれども、図書館でゆっくり本を読むっていったことも私も久しぶりでして、何かそんなきっかけが本当、子どもさんに楽しくあると良いなあなんて、ちょっと思いました。

私のほうのご報告は、今、林委員からもありましたけれども、オケ友でして、ご紹介、

声をかけていただいたものだけでも、参加させていただいています。そよ風コンサートということで、「とよおかマルシェ」に行きまして、音楽を聴かせていただきました。本当にさわやかな環境の中で、またたくさんの方たちが、本当に音楽に耳を傾けているといった形で、会場的にも良かったなと思ひまして、天候にも恵まれましたし、風を感じながら音楽を聴く。それも本当に楽しみに集まってきたたくさんの方たちと聞くと、なんて贅沢なさわやか時間なのかなと、そんなところを感じました。

また、その後に「音楽クリニック」のほうですけれども、中学生の人たち、本当に良い緊張の中でプロの人たちに学ぶといった、そういったところも拝見しています。同じ視察した人の中から「いや、羨ましいな」なんていうそんな声も聞かれまして、本当に良いそういう取組であるなっていうところを感じています。

冒頭、教育長のご報告のお話の中からも、やまびこマーチで昨年より500名くらいに増えているっていうお話ですとか、オケ友のほうの音楽クリニック、中学生から100人を超える申し込み、おもしろ科学実験も参加者が過去3年で最大なんてご報告をいただいたりしています。

学校訪問のご報告からは、友達に教え合ったり相談したりする姿なんていう言葉を聞きますと、今までコロナ禍ということで行動等々は制限されていたというところから本当に対人・対面というところで、主体的に学ぶことができると、またそういったときに戻ってきているのかなと、なんか一度コロナ禍を経験しましたので、そういったことの贅沢さというか、貴重なことであるということも本当によく分かりましたし、そういったことがまたできるようになったのかなというところを、ここイベントに参加させていただいて、とても強く感じたところです。

以上です。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

続いてございますか。

じゃあ、野澤委員さんお願いします。

◇教育委員（野澤稔弘） オケ友に時間に間に合わずに済みませんでした。朝から草刈りしてたら忘れてしまいました。そのおかげって言ったらなんですけれども、通しで皆さんいらっしゃってからは全体で練習なさってたんですけど、その前に打楽器だけでずっと1時間練習してまして、ティンパニー、シンバル、トライアングル、あと木琴、鉄琴、なんかその辺を打つやつばかりでだけなんですけど、そこではものすごく丁寧に、特にシンバルの「ここは膨らみを持ってやって打つんだよ」とか、こ「ここはきちっとスタッカートで音

を切るんだよ」とかいうことをすごく丁寧に教えていまして。やっぱりパート・パートでいろいろの教え方だになっていうことが一つあったのと、全体に始まって指揮者の方がティンバーの方にちょうど瞬ティンパニーが目立つ瞬間があるところで、「ここはこの瞬間、あなたがこの時間を支配しているように溜めをつくって打ちなさい」というふうな指導をしてたですね。なので、パートでできる指導と、全体でないとできない指導というのがあるんだなと思って、それをすごく感心して拝見いたしました。ちょっと時間がルーズで申し訳ありませんでした。

以上です。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

じゃあ、北澤職務代理をお願いします。

◇教育長職務代理者（北澤正光） 今、オケ友の話は皆さんから出ていたとおりで、そよ風コンサート、ネーミングからしてぴったりの雰囲気の中でのコンサートだと思いながら聞かせていただきました。

6日の日の名曲コンサートも参加させてもらい、その後の「また会おう会」にも参加させていただいて、裏方で頑張ってくださっていた実行委員の皆さんのご苦労とか思いとかも聞くことができて、とても良かったなと思います。その中で天龍村でも出張コンサートが行われて、お聞きすると天龍村だけで200人以上参加されたというのですけれど、赤ちゃんからお年寄りまで全部で人口1,000人の村で200人を超える方が集まるというのはすごいなと。しかも、若い家族連れが多かったと聞きます。里帰りしたときに、参加されたのではないかという話ですけれど、市内だけではなく飯田下伊那全体にわたって、そんなふうにはオケ友が広がりを見せていっているということもとても大事なことでと思います。

天龍村で200人が参加するということの意味を名フィルの事務局の方とちょうどテーブルが一緒だったので、友澤さんという方ともうお一人の男性、お二人にお伝えしたら、「ああ、そうなんですか」と感心されて、「だからただの200人じゃないんですね」というような話になりました。指揮者の川瀬さんにも直接お話しする機会があったので、そんなことをお伝えしたら、「いや、そういうふうに広がっていっていることは、本当に僕たちとしても嬉しいです」という話をされて、改めて来年以降も続いていく取組だと思うのですけれど、今まであまり行っていなかったところにも、何かうまく開けるような機会をつくっていくと、更に広がっていくのではないかと思います。

それからもう一点は、学校訪問のことを教育長からも報告があったのですが、一緒にさせてもらっていて、これまでで25校済んで、あと3校残ってるんですけど、その25校

回った中で、今年、特徴的だなと思うのは、きつとこの後もお話があるのではと思うのですが、「学校のあり方に関する方針、一次案の素案」というのが今、資料として貰っているのですが、各中学校区でそれぞれ校長先生や教頭先生がおっしゃるのは、学園構想の具現に向けて、今年は中学校区として特色ある取組、特に体験的・探究的な学びの柱を何にしていくなか、どうしていくなかというようなところを大事に考えていきたいというようなことを、小中ともに校長先生方は言ってくれていて、今後の学校のあり方について、学校のほうでも前向きに受け止めていることを感じています。期待するところが大きいなというふうに思っています。

それからもう一点は、今年から学校に出づらいお子さんたちが多い学校を中心に校内中間教室を設置することでスタートしてきました。教育支援指導主事もそういうところに重点的に配置したところですが、実際、中間教室ものぞかせてもらったのですが、お子さんたちを丁寧に受け入れていて、これまでの記録といっても、まだ4月に始まったばかりですけれども、毎日、どのお子さんが来て、何時に帰ってみたいところを非常に丁寧に記録を残されながら支援指導主事中心に各学校が対応しているのがとても心に残りました。

これで連休が明けて、お子さんたちにとっても、具体的な思いがだんだん表に出て来るようになり、これからが本格的な学校生活になると思うのですが、中間教室を多様な学びの場にしていってもらいたいと改めて思っ帰ってきました。

以上です。

○教育長（熊谷邦千加） 今、それぞれのご発表いただいてありがとうございました。

何かそれぞれについてご質問やご意見はないかもしれないけれどもいかがでしょうか。
よろしいでしょうか。

（発言する者なし）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ご報告ありがとうございました。

（２）教育次長報告事項

○教育長（熊谷邦千加） では続きまして、（２）「教育次長報告事項」。

秦野教育次長。

◎教育次長（秦野高彦） 私も少し報告させていただきたいと思うんですが、昨日、竜丘小学校で行われております放課後子ども教室「丘の子 YOU 遊（おかのこゆうゆう）」へ行ってきました。

そのときに、中学生が1人ボランティアで参加をしてくれてきていて、お話を伺いますと

緑ヶ丘中学校のボランティアのシステムがあるんですけれども、そこではなくて自分から「丘の子 YOU 遊」の卒業生ということで、お手伝いをしたいということで自ら来ているということでもあります。

ちょうど「丘の子 YOU 遊」が開設されるのが中学校が若干早くに終わる時間帯ということで自ら来てくれて、「丘の子 YOU 遊」自体も運営スタッフが高齢化しているというようなことで課題はあるんですけれども、そういう中学生が自分たちの過去に学んだところへ応援に来てくれているという姿を見ることができました。

地域の皆さんに支えられて子どもたちが育っているんだなというふうに感じてきた次第でございます。

以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

これも特にご質問等はよろしいですかね。

（３）学校教育課関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） 続いて、（３）「学校教育課関係報告事項」。

倉田係長、お願いします。

◎学校教育課長補佐兼教育企画係長（倉田 奨） 教育企画係長の倉田と申します。

私からは、学校のあり方検討の状況の報告ということで、資料を配布させていただきました。４月 11 日に飯田市これから学校のあり方審議会から一次答申ということで答申をいただきまして、それまで審議会に提案をしておりました「学園構想」を、一次答申を踏まえて「飯田市立小中学校の今後のあり方に関する方針～第 1 次～（素案）」という形で４月 24 日に開催されました今年度の第 1 回飯田市これからの学校のあり方審議会にて提案をさせていただいたというところでございます。

内容としましては、昨年度まで審議会の中で進めておりました「学園構想」から大きく変わるものではありませんが、なぜこれを進めていくのかという目的ですとか、今後の検討の方向性というところが以前の「学園構想」から充実させた部分というところでありまして、今日お配りさせていただいた資料は、４月 24 日に開催させていただいた審議会の際の資料ということでございます。

第 1 回審議会の中で、この素案をご提案させていただいたんですが、審議会の委員の皆さんからは、「子どもたちの育ちの部分については非常に丁寧に盛り込んであるが、一方で地域にとって、地域の中で学校が果たす役割は、といった視点がもう少し入ると良いので

はないか」というようなご意見ですとか、あるいは、今後の進め方の部分、そういった部分についてなかなか分かりにくい部分があるので、そこをもう少し充実をさせてはどうか、といったご意見もいただいているところでございます。そういった地域の関わりの部分ですとか、今後の進め方等につきまして、さらにこの素案から内容を充実させまして、今月 5 月 29 日には第 2 回目の審議会を予定しておりますので、そこでは素案から第 1 次方針（案）という形にさせていただきまして、改めて審議会の委員の皆さんにご確認いただく予定でございます。

私からは、以上です。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいま報告のありました飯田市立小中学校の今後のあり方に関する方針につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

◇教育長職務代理者（北澤正光） 一個だけいいですか。

○教育長（熊谷邦千加） どうぞ、北澤職務代理。

◇教育長職務代理者（北澤正光） 今、各中学校区というか各小中学校では、学校運営協議会が今年度のものがスタートしていて、きっとこちらも出向いて行って説明申し上げたり、ご意見を聞いたりしてきている最中だと思うのですが、このあり方に関するこの方針のことについては、学運協の皆さんへの説明の状況はどんなレベルでされているのでしょうか。

○教育長（熊谷邦千加） 福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） ただいまご質問をいただきました。お手元の資料にございます A 4 の横のカラー、第 1 次の素案の概要をまとめた 1 枚で各学校運営協議会でご説明をさせていただきます。

なかなか学校運営協議会もそれぞれ時間の制限がある中でですので、まずは簡単に学校運営協議会では、この 1 枚の資料を基にご説明をさせていただきますが、やはり地区による温度感は正直ございまして、それぞれのところから、ここの全体の学園構想のあり方という部分でのご質問をいただく場面もありますが、施設・配置というところが非常に気になるということもご意見としてはいただいております。

○教育長（熊谷邦千加） はい、加えてよろしいでしょうか。

はい。

◇教育長職務代理者（北澤正光） はい、分かりました。

○教育長（熊谷邦千加） はい。

さらにいかがでしょうか。よろしいですかね。

(発言する者なし)

○教育長（熊谷邦千加） はい、十分な資料を読み込む時間がない中なのでございますが、またご意見、お気づきの点がありましたら遠慮なくまたお知らせをいただければなというふうに思います。

福澤学校教育課長。

◎学校教育課長（福澤好晃） 大変申し訳ございません。次第にはございませんが、学校教育課関係報告事項で、追加で報告事項がございますのでお願いをいたします。

令和6年飯田市議会の第2回定例会で報告をする案件が2件ございますので、この場にてご報告を申し上げます。

まず、まず損害賠償の額を定めることについて、ご説明を申し上げます。本件は、相手方に与えた損害を賠償するために先決処分をさせていただいたものでございます。

その内容でございますが令和4年11月18日、上郷児童クラブ内で会計年度任用職員が他の児童に対して強い指導を行う様子を目撃したことなどにより、相手方の子が適応障害を発症するという障害を与えたものでございまして、児童健全育成推進財団の児童安全共済制度により、賠償額15万2,530円をお支払いしておるところでございます。

次に、奨学金の貸付金に係る債権放棄についてでございます。こちらにつきましては、奨学金の貸付金に係る債権について、飯田市債権管理条例第5条第1号の規定により権利を放棄いたしましたので、同条例第6条の規定により報告をするものでございます。

放棄した債権は、奨学金貸付金の未収金でございまして、債権を放棄した時期は平成6年3月31日でございます。

内訳としましては、件数は2件、金額は34万5,000円でございます。

債権を放棄した理由及び内容につきましては、民法の消滅事項期間である10年が経過したものでございますが、その間、債務者及び連帯証人への連絡・督促等を行いましたが、いずれも今後の回収の見込みがないために債権を放棄させていただきたいというものでございます。

説明は以上になります。

○教育長（熊谷邦千加） 今の2点の報告事項につきまして、何かご質問ご意見がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

(4) 生涯学習・スポーツ課関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） それでは（４）に入ります。「生涯学習・スポーツ課関係報告事項」。

後藤生涯学習・スポーツ課長。

◎生涯学習・スポーツ課長（後藤武志） それでは 23 ページをご覧ください。令和５年度のおもしろ科学工房の事業報告をさせていただきます。

おもしろ科学工房でございますけれども、平成 13 年から始まりまして、今年度で 22 周年を迎えているところでございます。

これまでの間、科学の不思議さや楽しさ驚きを伝える活動を続けてきていただいております。まして、理科実験ミュージアムにつきましては、令和５年度は 34 日、参加者で 3,649 名の方に体験をしていただくことができております。

特にコロナの影響で、これまで参加者数が減少しておったわけですが、このところ徐々に増えてきているという状況でございます。また、令和５年度につきましては、例年どおり土日の 2 日開催がかなってきておりまして、先日のゴールデンウィークも非常に多くの方で賑わう理科実験ミュージアムができまして、私自身も見させていただきましたけど、久しぶりに見まして非常に私自身がドキドキしたというか、童心に返って非常に興味が湧く体験をすることができました。

また、支えるスタッフのほうでございますけれども、有志のスタッフの方に非常に頑張ってお支えていただいているところでございますが、飯田信用金庫の職員さんやコアカレッジの学生さん、それから女子校の高校生さん、それから鼎中学校の生徒さんなど、幅広い皆様方に支えられてボランティア活動が行われているということで、こういった意味でも異世代交流にもなっておりますし、次世代を育成するっていう点でも非常に良い取組になってきているというふうに感じているところでございます。

また、令和５年度につきましては出前工房ということで、いわゆる子どもの森のおいで館以外のところでの活動が出前工房となりますけれども、年間 41 日出向いておりますし、クラブ支援ということで、幼稚園、小中学校、団体等のいわゆる理科クラブいうところでの活動の支援が同じく 41 教室となっております。また、小学校・中学校や短大での、いわゆる学校での授業の枠を使ったこの科学実験教室っていうのが 30 教室行われておりまして、合計で日数と教室数を足しますと 112 教室 4,728 人の方に、こちらのほうも体験をいただいているということでございます。

こういった活動につきましても引き続き継続をしていただけるように、市としても支援

をしてまいりたいというふうに考えております。

続きまして、24 ページをお開きください。第 38 回飯田やまびこマーチについてでございます。

今年の 4 月 27 日・28 日の 2 日間にわたって開催をさせていただきました。概ねコロナ禍前のいわゆる P T A コースがやっていた頃の P T A コースに参加されていた方々を除いた人数に戻ってきたという、そういう状況になっておりまして、今年につきましては非常に天候にも恵まれまして、本当にウォーキング日和でございました。

また、参加いただいた方からも非常に好感度が高いというかコース自体変わってはいないんですけれども、非常に良いコースで 4 月ですけれども、初夏のようなさわやかな雰囲気を楽しみながら、かつ飯田のこの雄大な自然というか景観を楽しみながら歩くことができたという感想を多くの方から、私自身も直接聞きまして、非常にやって良かったなというふうに感じたところでございます。

参加人数につきましては、そちらにあるとおり、大体一日当たり 1,000 人ちょっとの皆さんにご参加いただきまして、合計で延べ 2,059 名の方にご参加をいただくことができました。

特に韓国の原州（ウォンジュ）の国際ウォーキング大会の皆様方から 10 名の参加がございまして、こちらの皆様方とも交流会を持たさせていただきましたけれども、非常に好意的なご感想をいただいているところでございます。

こちらのイベントというか行事につきましても、スタッフの中にボランティアの皆さんが参加をしてくれておりまして、地元の中学生や高校生、あと成人の皆様方も積極的にご協力をいただいて大会が運営することができました。そういった方が今後さらに増えていくことを祈念しているところでございます。

報告は以上とさせていただきます。

○教育長（熊谷邦千加） 生涯学習・スポーツ課関係の報告につきまして、ご質問ご意見がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい。

（５）文化財保護活用課関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） では続いて、（５）「文化財保護活用課関係報告事項」。

◎文化財保護活用課長兼考古博物館長（下平博行） 特にございせん。

○教育長（熊谷邦千加） はい。

（６）公民館関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） （６）へまいります。「公民館関係報告事項」。

◎市公民館副館長（上沼昭彦） 本日は特にございせん。

○教育長（熊谷邦千加） はい。

（７）文化会館関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） （７）へまいります。「文化会館関係報告事項」。

福澤文化会館館長補佐。

◎文化会館館長補佐（福澤信幸） お願いします。

資料 25 ページの資料 No. 3 をお願いしたいと思います。「オーケストラと友に音楽祭」の実施報告でございます。

ゴールデンウィークに「オーケストラと友に音楽祭」が開催されました。名フィル交響楽団、クリニック受講生、地元音楽団体の皆様をはじめとしまして、実行委員の皆さんのご尽力により飯田下伊那の各地で多くの皆さんにクラシック音楽をお楽しみいただきまして、好評のうちに終われたかと思えます。

さて、概要といたしまして、（１）でございます。前回、初めて議場で実施いたしまして、大変好評であったということもありまして今回も開催いたしました。議会のご協力をいただき今回も大変好評だったと思えます。

それから（２）の②でありますけれども、「楽器とあそぼう」は小さい子どものうちから音楽に触れる機会をとということで、飯田下伊那の小学生を対象としまして多くの子どもに参加いただきまして楽器体験ができて良かったなと思えます。

それから（３）では、最終日となりますけれども、名フィルと天才トランペッターの児玉さんの演奏による「名曲コンサート」でございました。前回に引き続きまして 1,000 人を超えるお客様ということで、ほぼ満員のホールでございましたけれども、皆様に力強い繊細な音楽を楽しんでいただけたかと思えます。

（４）「そよ風コンサート」の①「まちかどコンサート」ですけれども、地元の音楽家の皆さんが各地で演奏されまして、皆様方にも「とよおかマルシェ」のほうに視察に行ってくださいました。

おめくりいただきまして、（６）「コミュニティコンサート」でございますけれども、名

フィルのメンバーが出向きまして各地でコンサートを開くということでございますけれども、今年は天龍村、それから羽場地区・丸山地区の合同開催ということで丸山小学校体育館で行いました。

(7)「音楽クリニック」でございます。名フィルのプロの講師の方から直接教わることができる貴重な体験としまして、3月10日にスタートしまして5月3日まで行いました。前回、過去最高の受講者数でございましたけれども、今回はそれを上回る231名の方の参加をいただきました。特に中学生の皆さんが前回より25人多く103人の生徒さんに参加いただきました。

最後になります。(8)「オーケストラで働く人たち」は新企画でございます。オーケストラコンサートにおいては、注目されるのはやはり指揮者で楽員の皆さんでありますけれども、その裏ではどんな仕事をする人たちがいるのかっていうのを元名フィルの演奏事業部長のトークショーを実施いたしました。

オケ友の説明は、以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） はい、文化会館関係の報告事項について、何かご質問等ございますか。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい。

(8) 図書館関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） では続きまして(8)へまいります。「図書館関係報告事項」。

瀧本中央図書館館長。

◎中央図書館長（瀧本明子） 済みません、次第には記載がございませんが、先ほど林委員に詳しくお話をいただきました「おはなしぼうけんたいコロポン」について、先月、三浦委員からもやってみての子どもの様子を、とお言葉もありましたので、簡単にご報告させていただきたいと思います。

3月の半ばから今週までで中央・鼎・上郷図書館合わせて延べで860人ほどの子どもさんにご参加いただきました。一人一日一回までっていう決まりでありますので、多くの方が図書館に通って借りてくださっていると思います。

林委員もおっしゃったようにボタンを押して出てきた本を読まなくてはならないので、普段読まない本を読んでいただくことにつながっておりますし、学年別に分かれているので、絵本を読んでもらうことから自分で字が多い本を読むことにつながったりとか、三・四年生以上からは読み応えのある本を読むということにもつながっているというふうに思いま

す。

その後の子どもたちの子たちの様子なんですけれども、出てきた本が自分が思ったより厚い本であったり、字が多い本であったりすると「こんなに字が多いのか」と「自分を借りて読んだことがない」と言いながらも借りてくださっている、挑戦してくれている子どもも大勢いまして、2週間経って返しに来てくれたときに「読みきれないけど途中まで読んで面白いからまだもう1回借りて読む」というふうにして読んでくれている子どもさんもいます。途中で諦めて「違う本でもいい」という子どもさんもいますけれども、そんなふうに子どもたちがちょっと自分の読める力より一歩上の本に挑戦するっていうことにつながるっていうことができたかなというふうに感じます。当初は5月23日までの予定だったんですけれども、もうしばらく延長して続ける予定であります。

先ほどご提案いただいた出張コロポンも来館のきっかけとしては、非常に素晴らしいご提案だと思いましたので、帰って職員に提案をさせていただきたいと思います。

報告は以上です。

○教育長（熊谷邦千加） はい、ただいまの報告について、ご質問等はございますか。

（発言する者なし）

○教育長（熊谷邦千加） はい。

（9）美術博物館関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） では（9）へまいります。「美術博物館関係報告事項」。

榎村副館長。

◎美術博物館副館長（榎村洋介） 今日お配りしました6月の「びはくにゅーす」を御覧ください。内容、様々ございますので、かいつまんでご案内したいと思います。

まず展示ですが、上から4番目ですが6月8日から9月1日まで文化トピック展示で旧小笠原家書院の築400年記念ということで伊豆木小笠原家書院の展示を開催いたします。小笠原生家にあります小笠原家の資料などお借りまして小笠原家を知っていただくというような内容になってございます。

それからプラネタリウムですが、夏番組がスタートします。6月8日から8月31日の期間でございます。番組につきましては、記載のとおりでございます。

それでは裏面になりますけれども、考古博物館の体験講座、6月16日に「古代の鏡づくり」を行います。キットによってシリコン型を用いてミニサイズの銅鏡をつくる体験ということで、今年度から新たに行う講座ということになっております。

それから下のほうですが、美術博物館臨時休館お知らせがございます。5月27日から6月7日でございますけれども、収蔵資料の燻蒸作業及び展示替えの作業のため休館させて臨時休館させていただきたいと思います。

以上でございます。

○教育長（熊谷邦千加） はい。

(10) 歴史研究所関係報告事項

○教育長（熊谷邦千加） あわせて(10)「歴史研究所関係報告事項」。

◎歴史研究所副所長（牧内 功） 今日はございません。

○教育長（熊谷邦千加） 全体を通して報告事項につきまして、何かご質問等ございましたら。
よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

(11) 今後の日程について

○教育長（熊谷邦千加） それでは(11)今後の日程について。

松下学校教育課長補佐。

◎学校教育課長補佐兼総務係長（松下弘毅） 今後の日程につきまして、資料の2ページのほうへ戻っていただきまして、項目11の今後の日程について、をご確認ください。

来月になりますが6月10日月曜日に第1回の小中連携・一貫教育推進委員会が開催されます。

6月13日木曜日ですけれども、教育委員会の6月定例会の開催をお願いいたします。学習会を歴史研究所で実施したい年間計画でおりますけれども、歴史研究所のほうで会議のスペースが十分に取れませんので、移動などを含めて現在調整中であります。日程というか開催日については、変更はありませんのでよろしくお願いいたします。

6月18日火曜日ですけれども、今年度第2回の飯田市校長会であります。教育長と教育長職務代理者にご出席をお願いいたします。

7月に入って7月12日金曜日に第28回三遠南信教育サミットが蒲田市で開催されます。まだ詳しい日程、案内は来ておりませんが、ご予約をいただき全員の皆さんのご出席をお願いいたします。

説明は以上であります。

○教育長（熊谷邦千加） 日程について、何かご質問がありましたら。

（「ありません」との声あり）

○教育長（熊谷邦千加） はい、ありがとうございました。

日程第 10 閉 会

○教育長（熊谷邦千加） それでは日程の第 10、「閉会」。以上をもちまして、5 月定例会を終了いたします。ありがとうございました。

閉 会 午後 4 時 14 分